

徳島県在宅重症難病患者非常用発電機配備点検業務

従来の非常用発電機配備事業の問題点

- ①非常用発電機を所有する医療機関に限られるため、全ての患者に配備することが難しい。
- ②医療機関では、かかりつけの患者以外はニーズが把握できないため、効率的な配備が難しい。
- ③非常用発電機配備後の保守点検等の管理体制が明確でない。
- ⑤患者の人工呼吸器装着開始状況や在宅療養への移行時期等が常時把握できないため、非常用発電機の配備が遅れる。等

新たな事業の形

